

授与・検定申請のよくある間違い

1 申請書

よくある間違い	備考
2件の免許状の申請（例：中学校及び高等学校の免許状）にもかかわらず、申請書が2件分用意されていない。	申請書は必ず申請件数分御用意ください。
申請年月日が1か月以上前の日付である。	申請年月日は、必ず実際に書類を提出する日を御記載ください。
申請年月日・住所・氏名に記入漏れがある。	記載漏れがないよう、記入例をよく御確認ください。
誤記載をした部分を修正液等で修正している。	訂正する際は、訂正印を用いてください。

2 取得済み免許状確認書

よくある間違い	備考
提出されていない。	全員提出が必要です。
申請年月日・氏名・生年月日に記入漏れがある。	
取得済み免許状有・無欄の○印がされていない。	

3 学力に関する証明書

よくある間違い	備考
学力に関する証明書ではなく、成績証明書が添付されている。	「学力に関する証明書」は固有名詞です。必ず学力に関する証明書を御用意ください。

4 実務に関する証明書・人物に関する証明書・身体に関する証明書

よくある間違い	備考
厳封されていない。	厳封されていない証明書では受理ができません。 (身体に関する証明書は厳封不要)
証明書の上部分の「氏名・生年月日・本籍地」が記入されていない。	

5 その他

よくある間違い	備考
手数料が不足している。	手数料は、申請件数分を過不足なく御用意ください。
免許状送付用レターパック・ハガキに送付先住所が記載されていない。	
戸籍関係書類の有効期限が切れている。	発行から3か月以内のものを御用意ください。